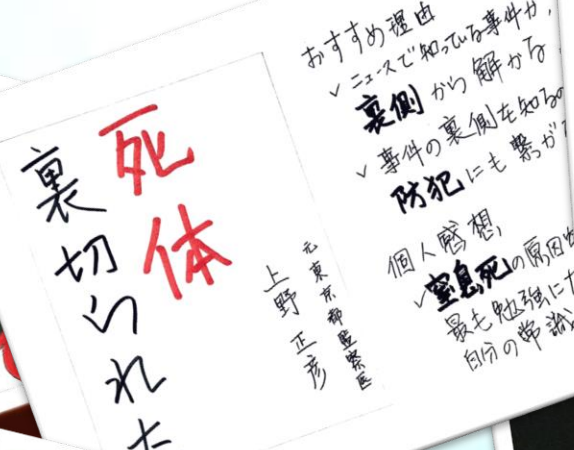


第6回弘前大学附属図書館 POPコンテスト受賞者発表

図書館の利用促進及び読書推進を目的として2015年から始まった弘前大学附属図書館POPコンテスト、第6回を数える今回は計15点の応募がありました。今年の受賞POPと受賞者の方々の声を次のページで発表いたします。



弘前大学附属図書館では、2015年より毎年、図書館の利用促進や読書推進を目的としてPOPコンテストを開催しております。第6回を数える今年は、新型コロナウイルス感染症対策のために来館者数が減少するなか、メールでのご応募も受付することで、計15点の応募作品が集まりました。

作品はすべて該当図書と共に図書館本館の2階企画展示コーナーに展示されました。そして、来館者からのシール投票及び専用WebページからのWeb投票によって、全6作品の入賞が決定しました。

今回は壮大な銀河の写真で壮大なスペースオペラ『銀河英雄伝説』を紹介した農学生命科学部3年吉岡龍一さんが大賞を受賞し、とろけるチョコレートがまるで忍び寄る真実を表しているようなPOPで『チョコレートの真実』を紹介した人文社会科学部1年 Tran Thi Hoai Thuongさんが優秀賞を受賞しました。その他3名の方が、それぞれ工夫をこらしたPOPで佳作を受賞しました。また、今回もサンライズ産業株式会社様にご協賛いただき、サンライズ産業賞は、力強い筆致で『津軽先輩の青森めじゃ飯!』を紹介した教育学部2年互野初美さんが受賞しました。

今年は、密閉空間に受賞者が密集することを避けるため表彰式は行わず、それぞれの受賞者には図書館職員から個別に表彰状と賞品の図書カードが手渡されました。

受賞POPと該当図書は引き続き展示する予定ですので、気になる本がありましたらぜひ借りてみてください。

授業日程の変更やメディア授業の開始、更に図書館の開館時間変更や臨時休館などで、なかなか図書館を利用できないことも多かったと思います。そんな中でも、このようにたくさんのPOPが集まり、そのPOPを見て「読みたい!」と思った方が投票してくださったことをとても嬉しく思います。このPOPコンテストが、利用者の方々が新しい本と出会うきっかけになりましたら幸いです。